

所 属	都市建築部街路公園課		
担当(係)名	街路担当	内線	3774

都市の骨格となる幹線道路の整備推進

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
2, 186, 327	国 庫 845,955	工事請負費 1,009,900
(前年度 2, 406, 882)	県 債 1,056,300	
	分・負 256,031	
	一般財源 28,041	

2 背景・現状

車社会の進展等により、都市部における道路渋滞や、都市機能の郊外化による都市経営の効率の低下、高齢者の利便性の低下などの問題が顕在化するなか、円滑な交通の確保や市街地の魅力向上が求められている。

3 事業目的

安全・安心で魅力あふれる市街地の形成を促進するため、自動車交通の渋滞緩和や各種都市機能へのアクセス強化、歩行者・自転車等の空間確保など、都市の骨格を形成する街路の整備を進める。

4 事業概要（凡例：（都）…都市計画道路）

○主な整備路線〔継続〕

（都）^{しんしよへいじません とくだ}新所平島線〔^{へいせい}徳田工区〕、〔平成工区〕（岐阜市・岐南町）

（都）国道248号線〔^{おやな}小屋名工区〕（関市）、〔多治見バイパス〕（多治見市）

（都）^{つかはらごうどせん}塚原河渡線（美濃加茂市）

○平成23年度新規着手予定路線

（都）^{ながらいとぬきせん}長良糸貫線（岐阜市）

東海環状自動車道の岐阜インター（仮称）へのアクセス道路として、また、岐阜市西部地区や本巣市からの岐阜市中心部への幹線道路としても大きな役割を担う長良糸貫線について、岐阜市正木地区の伊自良川架橋に着手する。

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) (2) 街路事業費 (明細書事業名) ○公共事業 ○単独事業 街路事業費 他
--